

対カンボジア無償資金協力 「地方上水道拡張整備計画(コンポンチャム・バットンバン)」 竣工記念式典

7月21日(木)、バットンバン州バットンバン市において、我が国の無償資金協力(33.55億円)による「地方上水道拡張整備計画(コンポンチャム・バットンバン)」の竣工記念式典が開催されました。この式典には、日本大使館から隈丸優次大使が出席して祝辞を述べ、カンボジアからはフン・セン首相、ソー・ケーン副首相兼内務大臣、チャム・プラシット上級大臣兼工業手工芸大臣、地元州知事等が出席しました。

本使、フン・セン首相等によるテープカットの後に行われた竣工記念式典では、冒頭のチャム・プラシット上級大臣兼工業手工芸大臣のあいさつに引き続き、本使のスピーチが行われました。

本使は「本事業によって整備された浄水場や配水管網により、ここバットンバン市では81,000人以上、コンポンチャム市では37,000人以上に安全な水を安定的に供給することが可能となり、両市における生活利便性や衛生環境の向上に大きく寄与することになります。これまでのカンボジアと日本の間の上水道分野における長期間にわたる緊密な協力関係をお祝いするとともに、今後、更に広い分野においてカンボジアと日本の友好関係と協力関係がより一層深まることを心より祈念いたします。」と述べました。

これに対し、フン・セン首相からは、「この上水道整備事業はこの地域の人々の生活の改善につながるものだと思います。日本からの貴重な支援に対し、個人として、また、カンボジア国民を代表して日本の人々及び日本政府に隈丸大使を通じて心からお礼を申し上げます。事業に携わった各社やJICAにも心から感謝を申し上げます。」との謝意の表明がありました。

その後、完成した浄水場施設の視察等が行われ、式典は和やかな雰囲気の下に終了しました。



(上から時計回りに)

- ・ 祝辞を述べる本使
- ・ フン・セン首相と握手をする本使
- ・ 浄水場施設の視察の様子